保 証 書

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

持込修理

コード式ハンディクリーナー	品　番　YC-H25G1
★お客様お名前　　様	
★ご住所　〒　　★電話番号（　　）　　－	

保証期間 ★お買上げ日　　年　　月　　日から **本体……1年間** （ただし、消耗部品・付属品を除く）	★取扱販売店名, 住所, 電話番号

★印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

お買上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買上げの販売店が無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参ご提示のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
   - イ. 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
   - ロ. お買上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
   - ハ. 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
   - ニ. 業務用としての使用、車両・船舶への搭載等一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
   - ホ. 本書の提示がない場合。
   - ヘ. 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
   - ト. 消耗部品の交換
仕様変更　} 等
2. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や、出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
3. ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本書に記入してあるお買上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、下記の「お客様相談室」にお問い合わせください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。　Effective only in Japan.
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

●修理メモ

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にお問い合わせください。

●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、14 ページの「修理サービスについて」の項をご覧ください。

株式会社ヤマダホールディングス

【お客様相談室】 TEL 0120-258-260（無料）

〒370-0841　群馬県高崎市栄町1番1号

受付け時間：午前10時～午後9時（元日のみ休日）

Y12

見本

取扱説明書

コード式ハンディクリーナー
品番 YC-H25G1

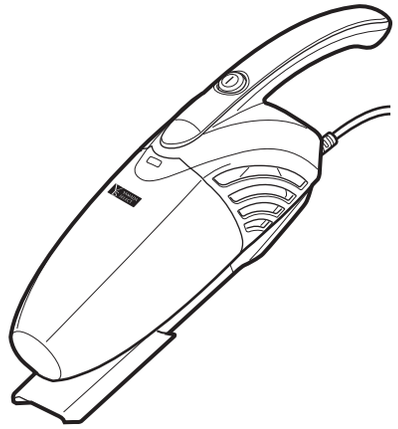
一般家庭用
（業務用としては使用しないでください）

保証書付（裏表紙）

お買上げまことにありがとうございます。

- この「取扱説明書(保証書付)」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
  お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
  特に1～5ページの「**安全上のご注意**」を必ずお読みください。
- この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
  This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

YAMADA SELECT



もくじ

ページ

安全上のご注意 …… 1～5
各部のなまえ …… 6
ご使用前の準備 …… 7～8
使いかた …… 9～11
お手入れのしかた …… 12
故障かな？と思ったら …… 13
愛情点検 …… 13
仕　様 …… 14
修理サービスについて …… 14
保証書 …… 裏表紙

取扱説明書（保証書付）・本体には商品の色記号の表示を省略しています。
包装箱に表示している品番の（　）内の記号が色記号です。

安全上のご注意

必ずお守りください

3ページへつづく

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。
その表示と意味は、次のようになっています。

●**この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。**

⚠ **警告**	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠ **注意**	人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

●**本文中の絵表示の意味です。**

禁止 ⃠は、してはいけない**「禁止」**の内容です。	一般的な禁止　分解禁止　ぬれ手禁止 水ぬれ禁止　水場での使用・保管禁止
強制 ❗は、必ず実行していただく**「強制」**の内容です。	必ず行う　電源プラグを抜く

⚠ 警 告

電源コードや電源プラグは乱暴に取り扱わない

電源コードまたは、電源プラグを傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものをのせる、束ねて使用する、などをしない。

感電・ショートによる発火の原因となります。修理はお買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にご相談ください。

電源コード・電源プラグなどが傷ついたり、熱いときは使用しない

電源コードや電源プラグが傷ついたりとき、電源コードの一部や電源プラグが熱いとき、電源コードを動かすと通電したり、しなかったりするとき、コンセントのさし込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・発火の原因となります。

業務用として使用しないまた、不特定多数の人が使うところに置かない

長時間の連続吸引を避けてください。

ホコリの多い場所や油煙の当たる場所に保管しない

発火・故障の原因となります。

⚠ 警 告

水や、シンナー・ガソリン・灯油・タバコ・マッチなどの引火性・火気のあるもの、カミソリの刃・画鋲・針・ガラスの破片などの危険物を吸い込ませない

火災・引火・けが・故障の原因となります。

子供や不慣れなかただけで使用させたり、子供の手の届くところで使用しない、保管しない

やけど・感電・けがの原因となります。

ぬれているダストカップやフィルターケース・フィルターは使用しない

感電・発火の原因となります。

本体のすき間や穴にピンや針金などの金属物など、異物を入れない

感電・けが・故障・破損の原因となります。

本体の排気口やすき間に指などを入れない

感電・けがの原因となります。

吸込口や排気口をふさがない

発火・火災の原因となります。

多量の粉末は吸わせない

発火・火災の原因となります。

絶対に改造、分解をしない

分解禁止

改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。

火災・感電・けがの原因となります。修理はお買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にご相談ください。

ぬれた手で電源プラグを抜きさしはしない

ぬれ手禁止

ショート・感電・けがの原因となります。

本体・電源プラグは水洗いしない（水洗いできる部品は除く）

水ぬれ禁止

火災・感電・ショート・故障の原因となります。

浴室や湿気の多い（水のかかりやすい）ところで使用しない、保管しない

水場での使用・保管禁止

絶縁劣化による感電・漏電火災・事故・故障の原因となります。

安全上のご注意

必ずお守りください

5ページへつづく

⚠警告

異常・故障時には、ただちに使用を中止する

使用を続けると、発煙・発火・火災・感電・けがのおそれがあります。

＜異常・故障例＞

- 電源ボタンを押しても運転しない、またときどき運転が止まる。
- 本体が変形したり、異常に熱い。
- 異常なにおいや音、振動がする。
- 電源プラグや電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 電源コードや電源プラグが変形･変色･損傷している。
- 電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い。
- ビリビリと電気を感じる。

※すぐに電源プラグを抜いて、お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」へ点検、修理を依頼する。

電源は、交流100Vのコンセントを単独で使用する

他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火・火災・感電の原因となります

電源プラグは清潔にする

電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付着している場合は、乾いた布でよく拭いてください。発煙・発火・火災の原因となります。

電源プラグを抜きさしするときは、必ず電源ボタンを「切」の状態にしてから行う

感電・発火・火災の原因となります。

電源プラグはコンセントの根元まで確実にさし込む

さし込みが不完全な場合、発煙･発火･感電の原因となります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず、電源プラグを持ってまっすぐ引き抜く

感電･ショート･発火･火災の原因となります。

使用時以外は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による感電･漏電火災や事故の原因となります。

⚠注意

付属のすきまノズル･フィルター部を、本製品以外の製品に使用しない

けがや故障の原因となります。

吸込口･すきまノズル･ダストカップにゴミなどが詰まったままで長時間使用しない

発火･火災･故障の原因となります。

吸込口やすきまノズルを床や家具に押しつけない

床面や家具を傷つける原因となります。

フィルターを外したままで使わない

発火･火災･故障の原因となります。

本体にのったり、重いものをのせたり、強い衝撃をあたえない

けが・事故・発火・故障の原因となります。

すきまノズル･フィルター部は、本製品専用のもの以外使用しない

けがや故障の原因となります。

使用中や使用直後はお手入れしない

けが・やけど・事故の原因となります。

多量のゴミ･大きなゴミを吸引しない

発熱・発火・故障の原因となります。

本体を転がしたり、引きずらない

床面などを傷つける原因となります。

屋外では使用しない

発火・故障・けがの原因となります。

人や動物、植物に使用しない

故障・けが・事故の原因となります。

掃除以外の目的では使用しない

けが・故障の原因となります。

火気に近づけない

変形によるショート・発火の原因となります。

ラジオ・テレビなどの通信機器の近くで使用しない

ラジオ･テレビ･無線機器などの映像や音声に乱れや雑音が入る原因となります。

使用中は吸込口に手を近づけない

けがの原因となります。

ぬれた手で使用しない

ショート･感電･けがの原因となります。

安全上のご注意　必ずお守りください

⚠注 意

使用後はこまめにお手入れをする
本体やダストカップが汚れたまま使用すると、発熱・発火・故障の原因となります。

ダストカップ・フィルターケース・フィルターを正しく取り付けた状態で使用する
故障の原因となります。

使用するときは、必ずハンドルを持って使用する
使用中に本製品が落下したり、吸込口や排気口をふさがれ、故障の原因となります。

電源コードが破損した場合には、危険が生じないようにするために、お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にご相談ください。

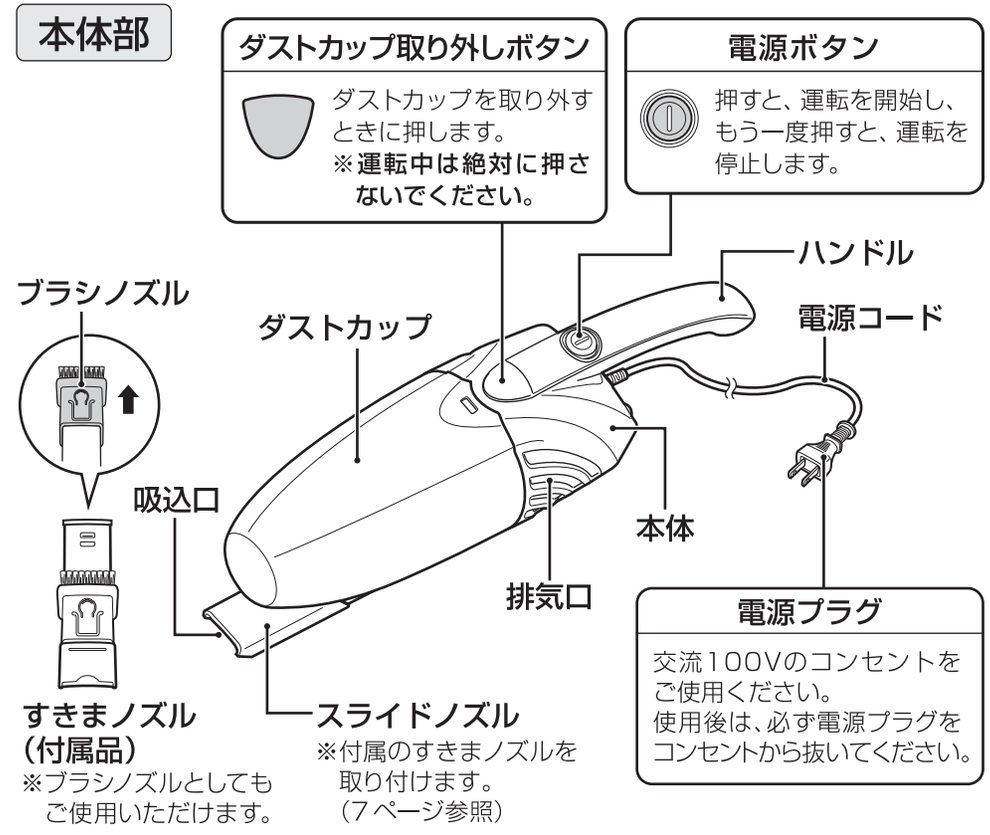
ダストカップ・フィルター部に溜まったゴミは、使用するたびに捨てる
ゴミを溜めたまま使用を継続すると、発熱・発火・故障の原因となります。

お願い

- **多量の砂・ペット用砂・小石などがある場所は掃除しないでください**
  故障・異臭の原因となります。
- **殺虫剤などの薬品類やスプレーを吸わせないでください**
  発火・火災の原因となります。
- **本製品は一般家庭用のため、業務用には使用しないでください**
  発火・故障の原因となります。
- **天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による故障・損害に対する保証は致しかねます**
- **商品および梱包材を廃棄する際は、お住まいの自治体の取り決めに従ってください**
- **次のようなものは吸わせないでください**
  故障・異臭の原因となります。
  - 除湿剤　• 多量の粉（消化器の粉など）　• ペットなどの排泄物が付着したもの
  - 長いひも　• ガラス　• ピン　• 針などのとがったもの　• つまようじ
  - 水や液体　• 湿ったもの　• 大きなゴミ　• カーペットのフリンジ（房）
  - すきまノズル・吸気口・ダストカップ内に詰まりやすいもの（ストッキングなど）

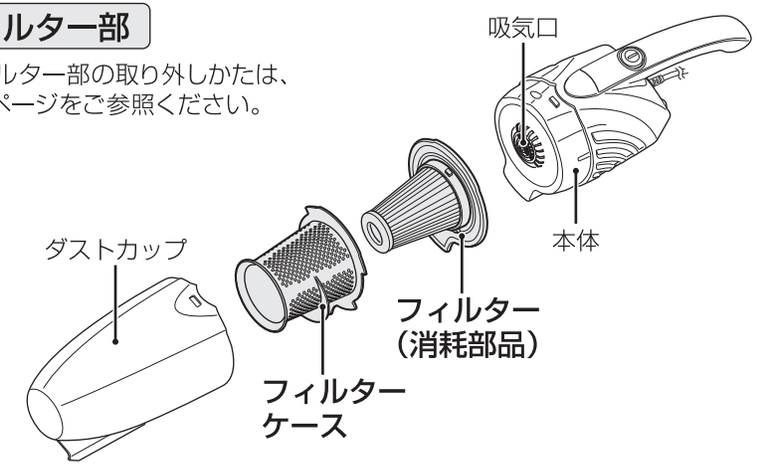
各部のなまえ

本体部



フィルター部

※フィルター部の取り外しかたは、10ページをご参照ください。

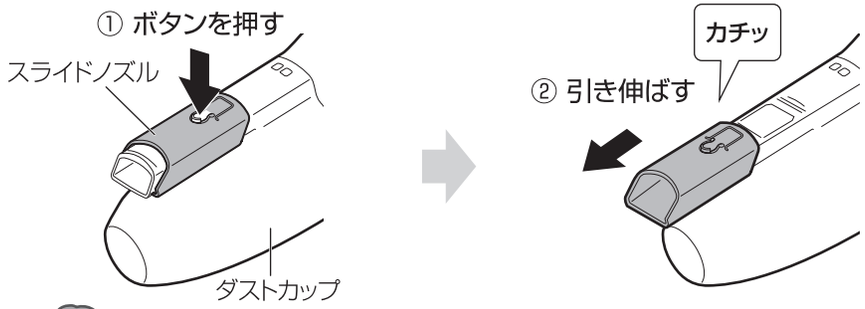


ご使用前の準備

1 スライドノズルのボタンを押し、スライドノズルを引き伸ばす

- スライドノズルのボタンを押すと、ロックが解除されます。
- “カチッ”と音がするまで、最後まで確実に引き伸ばしてください。
- 元の位置に戻すときは、スライドノズルのボタンを押して、“カチッ”と音がするまで縮めてください。

※スライドノズルはダストカップから取り外すことはできません。



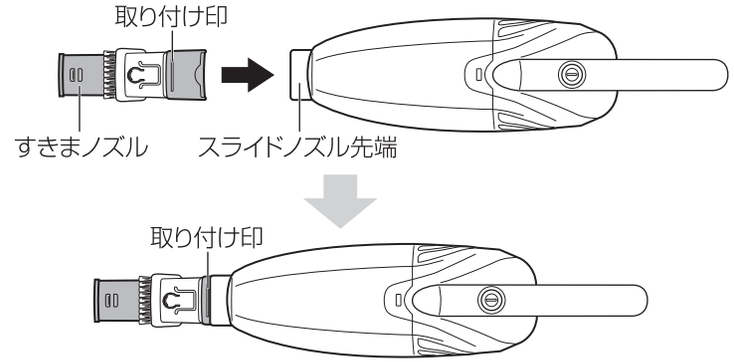
お知らせ

スライドノズルを縮めた状態でもご使用いただけますが、スライドノズルを伸ばした状態でご使用されることをおすすめします。

2 付属のすきまノズルを取り付けて使用する

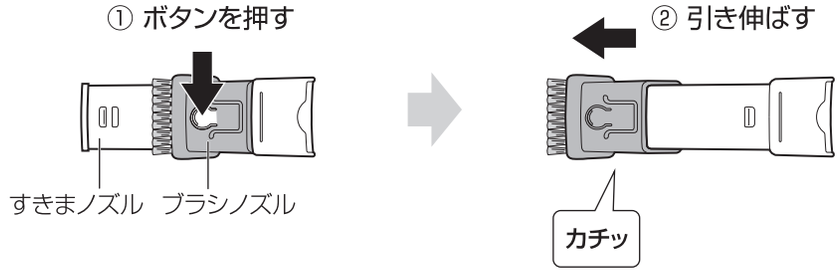
- すきまノズルは、取り付け印までスライドノズル先端に確実にさし込んでください。
- すきまノズルを取り外すときは、引き抜いてください。

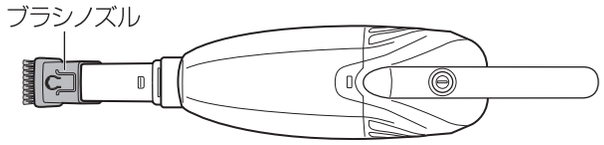
※スライドノズルを引き伸ばした状態で取り付けます。



3 付属のすきまノズルをブラシノズルとして使用する

- ブラシノズルのボタンを押し、“カチッ”と音がするまで、最後まで確実に引き伸ばしてください。
- 元の位置に戻すときは、ブラシノズルのボタンを押しながら縮めてください。

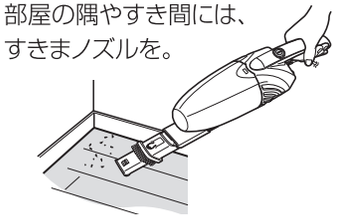




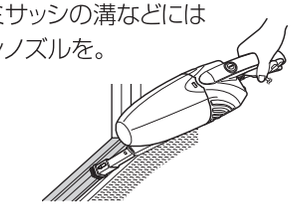
ワンポイント

- すきまノズル（ブラシノズル）は、こんなところでご使用ください。

部屋の隅やすき間には、すきまノズルを。



アルミサッシの溝などにはブラシノズルを。



ご注意

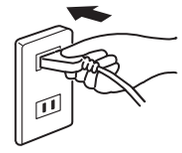
- すきまノズルの取り付け／取り外しは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- すきまノズルを他の製品で使用しないでください。
- 必ず付属のすきまノズルを使用してください。
- すきまノズルはこまめにお手入れを行ってください。ゴミが詰まったままで長時間使用すると故障の原因となります。
- すきまノズルは確実に取り付けてください。ご使用中に落下するおそれがあります。

使いかた

11ページへつづく

掃除する

1 電源プラグをコンセントにさし込む

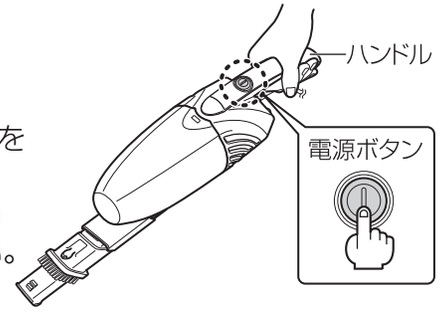


※電源プラグは根元まで確実にさし込んでください。

ご注意

- 電源が入っている状態で電源プラグをさし込むと、モーターが回転し吸引を開始しますのでご注意ください。

2 ハンドルをしっかり持ち、電源ボタンを押す



- モーターが回転し、ゴミの吸引を開始します。

※運転中は絶対にダストカップ取り外しボタンを押さないでください。

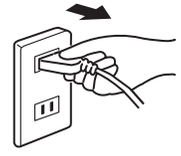
3 掃除が終わったら、もう一度電源ボタンを押す

- 電源が切れ、モーターが停止します。

※モーターの回転が確実に停止したことを確認してください。

※必ず電源ボタンを押して、電源を切ってください。

4 電源プラグをコンセントから抜く



※必ず電源プラグを持って抜いてください。

※ダストカップに溜まったゴミを捨ててください。

「**ゴミを捨てる**（☞10 ページ）]

ご注意

- 大きめの紙片や包装用フィルムなどは、お掃除の前にあらかじめ拾っておいてください。吸込口通路・フィルター部に詰まる場合があります。
- 運転中は必ずフィルターを取り付けてご使用ください。
- 吸込口がふさがれたときは、すぐに運転を停止してください。
- フィルターケース・フィルターが目詰まりした状態で使用し続けると、故障の原因となります。定期的にお手入れを行ってください。（12ページ参照）
- モーターが高温になるとサーモスタットが働き自動で停止します。電源プラグをコンセントから抜き、30分ほど本体を冷ましてから再運転してください。

ゴミを捨てる

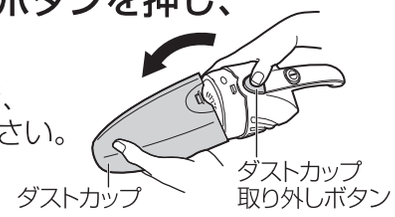
- ダストカップ・フィルター部に溜まったゴミは、ご使用のたびに捨ててください。

ご注意

- 定期的にダストカップのゴミの量を確認し、いっぱいになる前に捨ててください。ゴミを捨てるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

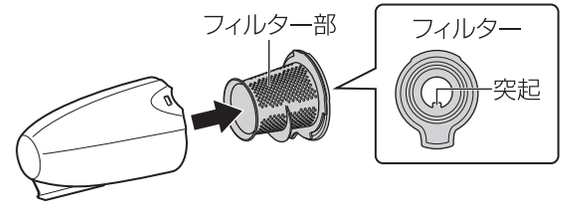
1 本体のダストカップ取り外しボタンを押し、ダストカップを取り外す

※ゴミが飛び散る場合がありますので、新聞紙などを敷いて取り外してください。



2 ダストカップからフィルター部を取り外す

- フィルター部を取り外すときは、フィルターの突起を持って、手前に引き出してください。

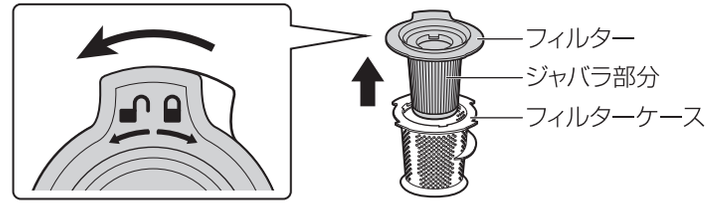


3 ダストカップに溜まったゴミを捨てる

4 フィルターをフィルターケースから取り外す

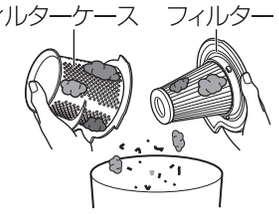
- 左方向（🔓方向）へ“カチッ”と音がするまでまわしてください。

※フィルターのジャバラ部分を押さえたり、つまんだりしないでください。フィルターが破れるおそれがあります。



使いかた

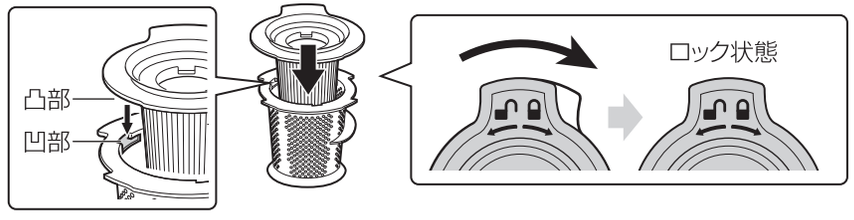
5 フィルターケース・フィルターに付着したゴミを取り除く



※汚れが気になる場合は、お手入れを行ってください。
「お手入れのしかた（☞12ページ）」

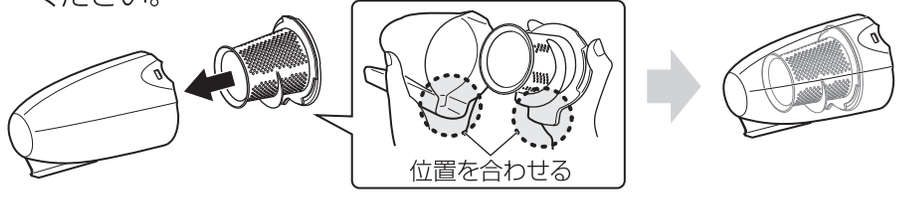
6 フィルターをフィルターケースに取り付ける

- フィルターの凸部をフィルターケースの凹部にさし込み、フィルターを右方向（🔒方向）へロックするまでまわしてください。



7 フィルター部（フィルターケース・フィルター）をダストカップに取り付ける

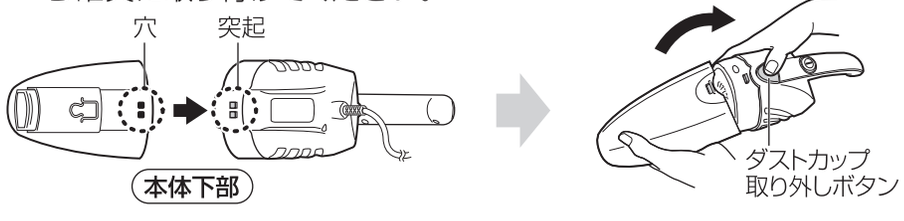
- 取り付け位置を合わせ、奥に突き当たるまで、確実に取り付けてください。



8 ダストカップを本体に取り付ける

- ダストカップ下部の穴と本体下部の突起を合わせ、“カチッ”と音がするまで確実に取り付けてください。

※取り付けがかたい場合は、ダストカップ取り外しボタンを押しながら確実に取り付けてください。

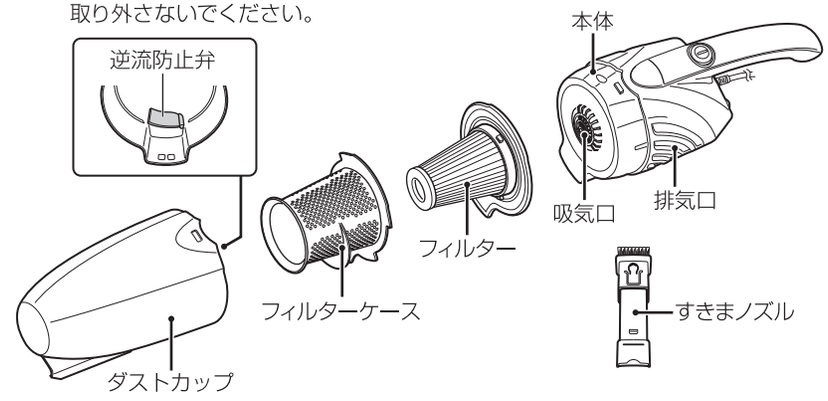


お手入れのしかた

ご注意

- **お手入れを行うときは必ず電源を切り、電源プラグを抜いてから行ってください。**
- **フィルター部・吸気口・排気口に汚れが付着したまま使用すると、吸引力が弱くなったり、モーターが故障する原因となります。定期的にお手入れを行ってください。**
- **本体に水をかけたり、水につけたりしないでください。感電・故障の原因となります。**

※ダストカップの逆流防止弁は、取り外さないでください。



本体・電源プラグ

- **本体は、水を含ませた柔らかい布をかたくしぼって拭いたあと、乾いた布で拭いてください。汚れが落ちにくいときは、水でうすめた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布をかたくしぼって拭いたあと、洗剤を拭き取ってください。**
  ※シンナー・ベンジン・漂白剤・研磨剤入り洗剤などは使わないでください。

- **吸気口・排気口についたホコリは取り除いてください。ホコリがついたまま使用すると故障の原因となります。**
- **電源プラグは、刃および刃の取付面にホコリが付着している場合は乾いた布で拭き取ってください。**

ダストカップ・フィルターケース・フィルター・すきまノズル

- **ブラシなどで取り除いてください。**
  ※毛の硬いブラシは使わないでください。傷がつくおそれがあります。
- **汚れが落ちにくいときは、水洗いをしてください。水洗いしたあとは、水をよく切って十分に陰干ししてください。ぬれたまま取り付けると、感電・発火の原因となります。**
  ※35℃以上のお湯で洗わないでください。
  ※フィルターはもみ洗い、つけ洗いをしないでください。破損するおそれがあります。
  ※ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。変色・変形の原因となります。
- **粉末・砂などを吸い込むと、フィルターケース・フィルターが目詰まりをする原因となりますので、すぐに水洗いを行ってください。**

故障かな?と思ったら

症　状	確認してください	処置の方法	参照ページ
運転しない	電源プラグが抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに確実にさし込んでから、運転してください。	9
運転が途中で止まる	長時間連続で使用していませんか？	モーターが高温になるとサーモスタットが働き自動で停止します。電源プラグをコンセントから抜き、30分ほど本体を冷ましてから再運転してください。	9
吸引力が弱い	ダストカップ・フィルター部にゴミが詰まっていませんか?	詰まっているゴミを取り除いてください。	10・11
	ダストカップがゴミでいっぱいになっていませんか?	ゴミを捨ててください。	
	フィルター部が汚れていませんか？	お手入れをしてください。	12
ダストカップが閉まらない	フィルターは正しくセットされていますか？	フィルターを正しくセットし直してください。	11
異臭がする	フィルター部が汚れていませんか？	お手入れをしてください。	12
使用中、本体が温かい	電流が流れているため、温かくなりますが故障ではありません。		ー

点検後、異常がある場合は、お客様ご自身で修理せずにお買い上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にご相談ください。詳しくは、14ページの「修理サービスについて」をご参照ください。

愛情点検　**長年ご使用のコード式ハンディクリーナーの点検を！**

こんな症状はありませんか	●電源コードや電源プラグが変形･変色･損傷している。 ●電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い。 ●電源プラグや電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●電源ボタンを押しても運転しないまた、ときどき運転が止まる。 ●異常なにおいや音、振動がする。 ●本体が変形したり、異常に熱い。	こんなときは	**使用を中止してください。** 故障や事故防止のため、電源プラグを抜いて、必ずお買上げの販売店に点検をご相談ください。
こんなことはありませんか	電源プラグにホコリやゴミが溜まっている。	→	**ホコリやゴミを取り除いてください。**

仕 様

品　番	YC-H25G1	吸込仕事率	45 W
電　源	AC 100V 50-60Hz	集塵容積	0.25 L
消費電力	400 W	質　量	約 1.3 kg
外形寸法	長さ約410×幅約110×高さ約140 mm	電源コードの長さ	約 4 m
付属品	すきまノズル（1個）	消耗部品	フィルター

- 仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
- この製品は、海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY

修理サービスについて

(1) 保証書
- この製品には、保証書がついています。
  保証書は、お買上げの販売店で『販売店名・お買上げ日』等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。なお、製品の修理以外の保証はいたしかねます。
  保証期間は、お買上げ日より本体 1 年間です。

(2) 修理を依頼されるとき
- 保証期間中は
  内部機構をさわらずに（保証期間外の場合でも内部はさわらないでください）お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
  保証書の記載内容により修理いたします。保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
- 保証期間が過ぎているときは
  お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にご相談ください。
  修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

(3) 補修用性能部品の保有期間
このコード式ハンディクリーナーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打切後6年です。

(4) ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。
- お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

(5) 修理サービスについてご不明な場合
修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にお問い合わせください。
- ご転居やご贈答品等でお困りの場合は、株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にお問い合わせください。

株式会社ヤマダホールディングス

お客様相談室や保証書におけるお客様の個人情報のお取扱いについて

- お客様相談室でお受けした個人情報、保証書にご記入いただいた個人情報は、商品、サービスに関わるご相談･お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために株式会社ヤマダホールディングスおよび関係会社で上記個人情報を利用することがあります。
- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては株式会社ヤマダホールディングスと同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。